



いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる

東京ホームタウン

プロジェクト TOKYO=HOMETOWN PROJECT

平成 29 年度 東京ホームタウンプロジェクト

地域コーディネータカ 強化プログラム

～セミナーと実践を組み合わせた新たな担い手・活動の創出に向けた支援～

募集要領

1. 本事業の概要

東京の強みである、活発な企業活動、豊富な経験と知識を持った多くの人材等を活用し、地域包括ケアシステムの構築に資する地域貢献活動（以下「小地域福祉活動等」という。）の活性化を目的とした「東京ホームタウンプロジェクト」では、平成 29 年度より「地域コーディネータカ 強化プログラム」をスタートします。このプログラムでは、区市町村、地域包括支援センター及び社会福祉協議会（以下「区市町村等」という。）並びにその他中間支援を担う機関の地域コーディネータカの向上を総合的にサポートするため、昨年度まで個別に実施してきたセミナーと伴走支援とを一体的に提供します。

第 1 段階【基礎編】（セミナー）は、地域包括ケアの推進に向けて、公共サービス内外の地域活動団体や新たな担い手を地域資源として理解し、それらを地域課題の解決のためにコーディネートしていくために、必要な知識及び技術の習得・向上を図る研修プログラムを実施します。

第 2 段階【実践編】（伴走支援）は、地域課題の解決のためのコーディネートを実践するうえでの課題を、個別相談や伴走支援、フォローアップ研修等で解決できるよう支援し、もって地域包括ケアシステムの適切な運営及びさらなる機能強化を図ることを目的とします。

つきましては、下記の通り、本プログラム参加者・参加団体を募集します。各地域の取組段階に応じてご活用いただけますので、どうぞふるってご応募ご検討ください。

※なお、申し込みは、【基礎編】（セミナー）①コミュニティビジネス支援基礎セミナーもしくは②話し合いの「場づくり」セミナーのみでも、【実践編】（伴走支援）のみでも、両方連続でも可能です。ただし、【実践編】（伴走支援）のみを申し込まれる場合は、過去の東京ホームタウンプロジェクト各事業（セミナー、プロボノ支援、伴走支援のいずれか）の参加者（受講者）に限らせていただきます。

2. 実施主体

【所管部署】

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課

※東京都より委託を受け、次の2団体が本事業を実施いたします。

【プログラムの実施主体】

特定非営利活動法人コミュニティビジネスサポートセンター

株式会社エンパブリック

3. 支援対象および応募主体

地域福祉活動等の活性化に向けて、新たな担い手の発掘や新たな活動の創出に取り組む中間支援機能を有する団体の職員

- (1) 区市町村 新しい介護予防・日常生活支援総合事業担当部署等
 - (2) 区市町村社会福祉協議会
 - (3) 地域包括支援センター
 - (4) その他（NPO支援センター等上記組織と連携して地域福祉課題に対応する都内中間支援機関）
- ※（4）の該当者単独でのお申し込みはできません。活動地域の区市町村等職員を通してお申し込みください。

4. プログラムの概要および応募方法

詳細は、別紙1から3までをご覧ください。

- (1) 地域コーディネート力強化【基礎編】（セミナー）
 - ①コミュニティビジネス支援基礎セミナー（別紙1）
 - ②話し合いの「場づくり」セミナー（別紙2）
- (2) 地域コーディネート力強化【実践編】（伴走支援）（別紙3）
 - ①個別相談、②現地訪問支援、③フォローアップ研修

5. 応募の流れ

平成29年4月25日

1	事業実施説明会	東京ホームタウンプロジェクトに関する事業説明会を開催します。 平成29年4月25日（火）13：30～15：00 ※お申し込み方法及び会場等の詳細は別途事業説明会開催通知および東京ホームタウンプロジェクトホームページをご確認ください。 http://hometown.metro.tokyo.jp/
----------	----------------	---



2	【基礎編】(セミナー) ①コミュニティビジネス支援基礎セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>応募締め切り日：5月12日(金)</u> ●<u>事前課題提出締め切り日：5月26日(金)</u> ●<u>実施日：6月1日(木)、2日(金)</u> <p>※受講の可否については事務局で決定し、申込み期限1週間以内を目安に、あらかじめ申込者に通知します。</p>
---	------------------------------------	--



3	【基礎編】(セミナー) ②話し合いの「場づくり」セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>応募締め切り日：5月26日(金)</u> ●<u>実施日：6月22日(木)、23日(金)</u> <p>※受講の可否については事務局で決定し、申込み期限1週間以内を目安に、あらかじめ申込者に通知します。</p>
---	---------------------------------	--



4	【実践編】 (伴走支援) ①第1回個別相談	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>応募締め切り日：6月30日(金)</u> ●<u>実施日：7月上旬</u> <p>第1回目の個別相談支援を実施します。現状抱えている課題の整理及び明確を図り、今年度の行動計画の立案や、現場訪問支援の必要性や申込内容のブラッシュアップなどを行います。</p>	5	【実践編】 (伴走支援) ②現地訪問支援 応募受付期間	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>応募締め切り日：7月21日(金)</u> <p>応募書類や必要に応じて行うヒアリング結果を基に、支援の実施可否や支援内容を決定します。</p> <p>選定結果は、<u>7月末を目途</u>に申請団体の皆さまにお知らせします。</p>
---	-----------------------------	---	---	--------------------------------------	--



6	【実践編】 (伴走支援) ①第2回個別相談	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>応募締め切り日：8月4日(金)</u> ●<u>実施日：8月上旬</u> <p>第2回目の個別相談支援を実施します。今年度の具体的な行動計画の立案や、現場訪問支援計画の立案、次年度の予算確保のための計画立案などを行います。</p>	7	【実践編】 (伴走支援) ②現地訪問支援の開始	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>実施期間：8月上旬～平成30年1月末</u> <p>平成29年8月～平成30年1月末頃までを目途に、伴走支援を実施します。支援の内容や回数および開始時期・終了時期等は、別紙3をご確認ください。</p>
---	-----------------------------	--	---	-------------------------------	---



8	【実践編】(伴走支援) ③フォローアップ研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>応募締め切り日：10月26日(木)</u> ●<u>事前課題提出締め切り日：11月2日(木)</u> ●<u>実施日：11月中旬</u> <p>これまでの東京ホームタウンプロジェクト各事業の参加者を対象としたフォローアップ研修を実施します。プログラム等の詳細が固まりましたら、申し込み方法とともにお知らせします。</p> <p>※できるだけ多くの地域・組織の方にご参加いただくため、同一組織内から複数人でご応募頂いた場合、応募状況によって参加人数を調整させて頂く場合もございますので御了承ください。</p> <p>※受講の可否については事務局で決定し、申込み期限1週間以内を目安に、あらかじめ申込者に通知します。</p>
---	------------------------------	--



9	終了報告書の提出	これまでの取り組みを振り返り、終了報告書をご提出いただきます。
---	-----------------	---------------------------------

6. 費用負担について

地域コーディネータ力強化【基礎編】（セミナー）及び地域コーディネータ力強化【実践編】（伴走支援）に関する経費は無償です。（ただし、地域コーディネータ力強化【実践編】（伴走支援）については、実費経費負担が発生する場合があります。）

7. 事前の相談、お問い合わせ

本プログラムの活用を考える支援対象団体の皆さまを対象に、正式なご応募の前の気軽な相談を受け付けます。以下のとおり相談受付をしております。ぜひご利用ください。

(1) 相談窓口開設期間

期 間：平成29年4月25日（火）～7月7日（金）

時 間：平日10時～17時 ※左記時間外・土日祝日については、個別にご相談ください。

(2) 相談方法

電話でのご相談は、(1)の期間中いつでも相談を受け付けております。

来所してのご相談の場合、以下の相談・問い合わせ先に電話または電子メールでご連絡をいただき、事前にご予約のうえお越しく下さい。事前の予約なしでの来所相談には対応できませんので、ご理解、ご協力をお願いします。

【相談・問い合わせ】

NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター

〒115-0045 東京都北区赤羽1-59-8 ヒノデビル2階

Mail:hokatsu@cb-s.net Tel:03-5939-9503 Fax: 03-5939-9502

本資料ならびに応募書類は、東京ホームタウンプロジェクトホームページよりダウンロードできます。

◆ 検索の方法

「東京ホームタウンプロジェクト」で検索

→ トップページ → 「プログラム紹介」 → 「地域コーディネータ力強化プログラム」をクリック

地域コーディネータ力強化【基礎編】①コミュニティビジネス支援基礎セミナー

<概要>

東京都内の区市町村及び地域包括支援センター、社会福祉協議会、その他中間支援機関等に勤務する職員が、地域包括ケアの推進主体として大きな役割を担う公共サービス内外の地域活動団体や新たな担い手を含む地域資源を理解し、それらを地域課題の解決のためにコーディネートしていく上で必要な知識及び技術の習得・向上を図ることを目的として、本研修を実施いたします。もって、地域包括ケアシステムの適切な運営及びさらなる機能強化を図ることを目指します。

<研修日程等>

研修日程		定員	会場
1日目	2日目		
6月1日(木)	6月2日(金)	60名	ちよだプラットフォームスクウェア504・505会議室 千代田区神田錦町3-21 (JR「神田駅」徒歩12分、東京メトロ「竹橋駅」徒歩5分、東京メトロ「神保町駅」徒歩7分他)

※受講料無料

<カリキュラム>

【1日目】

時間	時刻	形態	到達目標	内容
5分	10:00~10:05			オリエンテーション
115分	10:05~12:00	講義	コミュニティの捉え方及びネットワークの意味を理解する。	地域包括ケアとコミュニティビジネス 4つのポイント（人材、資源、資金、マネジメント）と情報整理 「コミュニティ」、「ネットワーク」とは
60分	13:00~14:00	演習	参加者間で、役職や経験及び地域課題を含む情報を共有する。	名前、所属、役職、自分の地域の課題等(※事前課題有)
90分	14:00~15:30 (途中休憩10分)	講義	多様な主体をコーディネートすることの意味を理解する。	「地域コーディネータ」、「中間支援機能」とは 4つの力（理解力、認識力、行動力、推進力）
90分	15:30~17:00	演習	グループ課題を設定する	参加者間の共通課題の抽出 グループ課題の設定

【2日目】

時間	時刻	形態	内容	到達目標
5分	10:00~10:05		オリエンテーション	
115分	10:05~12:00	講義 演習	高齢者の社会参加・創業事例研究 高齢者の社会参加のポイント整理	高齢者が社会参加する際のポイントを理解する
150分	13:00~15:30 (途中休憩10分)	演習	グループ課題に応じたコーディネート演習	コーディネート実務のポイントを理解する
60分	15:30~16:30	講義 演習	各グループのプラン作成・発表	地域課題及び解決のためのコーディネート実務の多様性を理解する
30分	16:30~17:00	演習	発表の振り返り 今後の活動及び次年度に向けて	学習内容を実際の業務に生かす方法を再確認する 今後の支援体制を理解する

＜講義・演習を担当する講師（予定）＞

永沢 映（NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事）

＜応募方法＞

下記ホームページ上に掲載されている申込みフォームよりご応募ください。

（URL）<http://hometown.metro.tokyo.jp/>

トップページ→「プログラム紹介」→「地域コーディネート力強化プログラム」

※申し込みフォームは「【基礎編】（セミナー）② 話し合いの「場づくり」セミナー」と共通ですが、本セミナー単独でのお申込みも可能です。

＜応募時の留意点＞

できるだけ多くの地域・組織の方にご参加いただくため、同一組織からの大人数での参加はご遠慮ください。応募状況によっては、同一組織ないしは同一区市町村内で参加者の調整をさせていただく場合がございます。何卒ご了承ください。

（続く）

<事前課題ご提出のお願い>

受講が決まった方は、事前課題のご提出をお願いいたします。事前課題は、本事業ホームページの申込みフォーム掲載欄と同一ページにございますので、各自ダウンロードの上、ご記入・ご提出をお願いいたします。

事前課題提出締切日：5月26日（金）

提出先：NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター

※メールもしくはFAXにてお送りください。

【送付先】 Mail:hokatsu@cb-s.net、 Fax: 03-5939-9502

地域コーディネータ力強化【基礎編】②話し合いの「場づくり」セミナー

<概要>

介護保険制度に位置づけられている地域ケア会議や協議体など、異なる専門分野や立場を持つ人たちが集まり、話し合う場はたくさんあります。話し合いの場が、単に参加者間での情報共有に留まらず、参加者それぞれが問題意識を共有し、主体的に協力して行動するきっかけとなるには、行動や協力を促すような話し合いの場を運営する「場づくりの技術」が必要です。

本研修では、地域ケア会議等や住民参加型のワークショップなどを効果的に行うために必要な準備、運営、ファシリテーションを学び、地域コーディネータ力の向上を目指します。

<研修日程等>

研修日程		定員	会場
1日目	2日目		
6月22日(木)	6月23日(金)	60名	新宿NSビル 3-H会議室 〒163-0813 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 (JR線他「新宿駅」徒歩7分、西武新宿線「西武新宿駅」徒歩約15分、都営大江戸線「都庁前駅」徒歩約3分他)

※受講料無料

<カリキュラム>

【1日目】

時間	時刻	形態	到達目標	内容
5分	10:00~10:05			オリエンテーション
45分	10:05~10:50	講義	地域包括ケアには、多様な主体の参加が求められます。参加者の意欲を引き出し、協力を実現するために必要となる「場づくり」の技術を理解する。	地域を守り立てる場づくり
70分	10:50~12:00	演習	地域包括ケア実現に向けて「場づくり」が求められる場面と、場づくりの難しさをあげる。それを踏まえて、参加者各自の2日間のゴールを設定する。	自分が身につけたい「場づくり力」は何か考える
60分	13:00~14:00	講義	場の守り立て役「ファシリテーター」の役割と求められることを理解する。	ファシリテーションの基礎
150分	14:00~16:30 (途中10分休憩)	演習	ファシリテーターの基礎技術を、話し合いの場の体験を通して学ぶ	ファシリテーター体験 ・アイデアを出す ・問いを設定する

				・課題を解決する
30分	16:30~17:00	演習	今日の研修を踏まえて日常業務をふりかえり、ファシリテーターとして「できていること」「できていないこと」を確認する	ふりかえり

【2日目】

時間	時刻	形態	到達目標	内容
5分	10:00~10:05			オリエンテーション
25分	10:05~10:50	講義	勉強会やイベントを参加型にするために必要なワークショップ・デザインの基本的な考え方を理解します。	ワークショップ・デザインの基礎
90分	10:50~12:30	演習	モデル事例を医療・介護・生活・地域の4つの視点から検討し、必要な連携を考えるワークショップを体験し、ワークショップの活用法を考える。	ワークショップを活かすには？
45分	13:30~14:15	講義	地域包括ケアに不可欠な「地域づくり」の視点と取り組みの基本的な考え方を理解します	地域包括ケア時代の住民主体の地域づくり
120分	14:15~15:45 (途中10分休憩)	演習	これからの地域づくりに必要な住民主体のアクションとそれを促すために求められるコーディネーターの役割を考えます。	自分の地域に必要なコミュニティを考える
75分	15:45~17:00	演習	ワールドカフェの運営方法を学んだうえで、実際に2日間の研修の学びをふりかえる	ふりかえり

<講義・演習を担当する講師（予定）>

広石 拓司（株式会社エンパブリック 代表取締役）

<応募方法>

下記ホームページ上に掲載されている申込みフォームよりご応募ください。

(URL) <http://hometown.metro.tokyo.jp/>

トップページ→「プログラム紹介」→「地域コーディネート力強化プログラム」

※申し込みフォームは「【基礎編】（セミナー）① コミュニティビジネス支援基礎セミナー」と共通ですが、本セミナー単独でのお申込みも可能です。

<応募時の留意点>

できるだけ多くの地域・組織の方にご参加いただくため、同一組織からの大人数での参加はご遠慮ください。応募状況によっては、同一組織ないしは同一区市町村内で参加者の調整をさせていただく場合がございます。何卒ご了承ください。

地域コーディネータ強化【実践編】（伴走支援）

<概要>

地域活動活性化に向けて中間支援を行っている東京都内の区市町村及び地域包括支援センター、社会福祉協議会、その他中間支援機関等が、日常業務で取り組んでいる地域コーディネータを強化するために、個別に抱えているテーマや課題について気軽に相談できるメニューを用意し、実践の場におけるサポートを効果的に行います。もって、地域包括ケアの新たな担い手の発掘や新たな活動の創出を促進することを目指します。

<実施日程等>

種類	実施日程（予定）	規模（予定）	会場
①個別相談	7月上旬、8月上旬	10団体	未定
②現地訪問支援	8月～1月末のうち2～4回	5団体	支援団体と協議
③フォローアップ研修	11月中旬	60名	未定

※参加費無料（ただし、実費経費負担が発生する場合があります。）

<支援内容>

※(1)個別相談及び(2)現地訪問支援につきましては、事前課題がございます。お申込みに際しましては、所定のフォームから事前課題も合わせてご提出ください。

(1) 個別相談

小地域福祉活動の活動支援等に関して抱えている諸課題に対して、課題の整理から対応方針、地域活動の立ち上げ戦略や活動スケジュールなどのアドバイスをを行います。

【課題例】

- ・話し合いの場づくりをしたい。
- ・地域ワークショップが上手く進められない。
- ・地域団体の立ち上げを支援したい。

(2) 現地訪問支援

実際に現地を訪問し、話し合いの場への参加などを通じて取組課題の解決に向けた具体的な支援を提供します。本メニューは、新規・既存問わず、支援対象となる取組課題が具体的に定まっている場合に受けることができます。支援内容やスケジュールについては、個別に相談のうえ、決定します。

【支援例】

○合意形成支援

地域で必要とされる多様な介護予防・生活支援等のサービスや活動を創出するビジョン、役割分担、成果イメージなどを関係者間で具体的に共有するための支援

○事業実施段階における直接支援

事業や活動が開始された後のトライアルや、継続性を高めるための現地に出向いての伴走型支援の提供（個別専門的支援）

○その他 地域の取組課題に応じて柔軟に設定可能

（3）フォローアップ研修

過去及び本年度の東京ホームタウンプロジェクト各事業（セミナー、個別相談・伴走支援、プロボノ支援）参加者を対象とし、これまでに学んだ内容と地域での実践状況の確認、今後の活動計画の立て方などについて研修を行うとともに、先行事例の見学会等を開催する。

※ プログラム等の詳細が固まりましたら、申し込み方法とともにお知らせします。

<伴走支援の実施主体>

NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター又は株式会社エンパブリック

<応募方法>

下記ホームページより申請用紙をダウンロードして、内容をご記入の上、メールにてご提出ください。

(URL) <http://hometown.metro.tokyo.jp/>

トップページ→「プログラム紹介」→「地域コーディネーター強化プログラム」

※伴走支援を提供する取組課題についての補足説明資料として、紙ベースの参考資料等がありましたら別途郵送等にてご送付ください。

【応募書類送付先】

NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター

〒115-0045 東京都北区赤羽 1-59-8 ヒノデビル2階

Mail:hokatsu@cb-s.net Tel:03-5939-9503 Fax: 03-5939-9502